

2024年 9月 15日

主 日 礼 拝

①8時半 ②10時半 ③夜7時

司 会 ②石井 潤師

奏 楽

祈 禱 ②石井 秀人兄

賛 美 聖歌472番「人生の海のあらしに」
～主イエスをほめよ～

十 戒

聖書朗読 使徒行伝18章5～11節

特別賛美 J-PLUS Band

メッセージ 「恐れるな！語りつづけよ
この町には私の民が大勢いる」
石井 潤 牧師

献 金 聖歌425番「イエスの御腕に」

献 金 ～恐れなくていいよ～

祝 禱

お知らせ [司会者]

賛 美 ～見つめつづけます～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

- ☆本日も礼拝の恵みを感謝します！残暑が厳しいですが、守られますように！
- ★明日午前10時半～、ベアンテ・ポーマン先生、ルリ子先生ご夫妻による「チャペルコンサート」です。最高のチェロの音色に癒しの時を持ちましょう！
- ☆今週の祈り会：①明朝6時。②木曜：午前10時半/夜7時半～。③土曜夜8時。
- ★来週の日曜は「敬老祝福礼拝」です。森脇弘隆兄がゲストスピーカーです。
- 〈予告〉☆10/14(月)午後2時「音楽と講演の集い」大川従道牧師夫妻(聖歌隊)

☆☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [9/15-/22] ☆

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	ローマ 8-10	11 -13	14- 16	1コリント 1-4	5-8	9- 11	12- 14	15- 16
チェック	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇

「恐れるな！語りつづけよ この町には私の民が大勢いる」

～私たちの人生は、主がお選びくださった人生である～

「恐れるな。語り続けなさい。やめてはいけません。わたしがついてる。だれもあなたに危害を加えることはできない。この町には、わたしにつく者がたくさんいる。」使徒18章9,10節
「あなたがたがわたしを選んだわけではありません。わたしがあなたがたを選んだのです。そして任命しました。だから、あなたがたは行って、いつまでも残るすばらしい実を結びます。また、わたしの名前によって父に求めるものは、何でもいただけるのです。」ヨハネ15章16節
[リビングバイブル]

反対者が多くて、パウロも逃げ腰になってしまったのでしょう。パウロは「そこを去った」と書かれています。それでも、彼に対する神様の導きは強力でした。反対者のために嫌になってしまっていたパウロでしたが、それでも、主イエス様の救いを伝え、救われたい、信じたいと求める人々が次々に現れました。もう、彼の思いとは関係なく、主の御業は前進していきました。

パウロを選んだのは、「さあ、行きなさい！あの人は、異邦人たち、王たち、またイスラエルの子らにも、わたしの名を伝える器として、わたしが選んだ者である。」(使徒9章15節)の主のみ思いを成し遂げるためであったことが分かります。そこに、彼が生きる目的があり、神の栄光をあらわす道があることが分かります。

イエス様も、冒頭のヨハネ15章で、弟子たちを選んだのは、「いつまでも残るすばらしい実を結ぶためだ！」と宣言されました。私たちすべてのクリスチャンはそのようにして、主によって選ばれた人生であるということ。前途多難のような状況が目の前に立ちふさがったとしても、そこに私たちと共に主ご自身がおられるということ。そして、創造主なる全能なる父なる神様がそのために必要なものをすべて備えてくださるから、まず、祈れ！求めよ！と教えてくださいました。私たちは自分の力の範疇で物事を決定しがちですが、クリスチャン、信仰者は自分を尺度とはしません。選んでくださった主ご自身が導かれることについては、惜しげもなく、神に願い求め、期待を持って待ち望み、挑戦し続けることができるということです。

昨日の信濃毎日新聞の記事の中に、「現代の私たちは資本主義によって飼いならされた家畜に成り下がっている」という内容がありました。そして、「自分自身が主人であることを手放してはならない」と訴えていました。正しく聞こえそうで、正しくない表現でもあります。完全にヒューマニズムです。私たちは神様抜きには実際には何かの奴隷になっているのです。私たちの羊飼いは主イエス様です。このお方こそ、私たちの良き主人であり、私たちの人生を正しく輝かせてくださるお方なのです。この素晴らしい自らを犠牲として私たちのためにお与えになった、愛に満ちたお方を私たちは伝えていくのです。明日も宣教師であるポーマン先生ご夫妻がお越しくださいます。音楽は一つの先生方の武器でもあります。人々の心に届きやすくさせるものでもあります。また、霊的な世界を開く武器でもあります。人間の霊に届きやすくなるのです。主が豊かに働かれますようにお祈り致します！